



就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	JOCA×3	事業所番号	3413500053
住所	安芸太田町加計3505-2	管理者名	松岡 洋司
電話番号	0826-25-0052	対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 安芸太田町中筒賀平研石842-4 龍頭ハウス内（連携先：つつみ農園）</p> <p>実施日程 令和3年4月から令和4年3月</p> <p>実施内容 地域農園提供の野菜を使用した配食提供</p> <p>利用者数 10人</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>連携により得られた食材を利用した就労の場、仕事（調理・盛り付け等）の提供が目的。 また、鮮度の高い農作物を配食弁当に活用し、顧客(配食利用者)に栄養バランスの取れた食事を提供することも目的の1つである。</p>	
<p><成果></p> <p>就労スタッフ(利用者)の働く場所の確保とともに農園と事業所の交流及び連携の一端を担っている。 課題として、活用する農作物が限定されていること、地場産野菜活用の顧客へのアピールが不足していることなどが挙げられる。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>現在、就労スタッフ(利用者)との現地での交流は難しい状況であるが、食材提供におけるJOCA×3との連携はありがたく感じている。また、配食事業の配達時に野菜を取りに来てもらえることも助かっている。結果として、配食における就労スタッフが調理、盛り込み作業に携われているのであれば、連携の1つの方法と感じる。</p> <p>今後の展望として、継続的な連携・協働はもちろんのこと、農園独自に開発に取り組む小松菜パウダー（高ポリフェノール・高カルシウム）を高齢者向けの配食の役に立ててもらえたら嬉しい。</p>			
連携先企業名	つつみ農園	担当者名	藤村 洋輔

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	J O C A × 3
住 所	安芸太田町加計3505-2
電話番号	0826-25-0052

事業所番号	3413500053
管理者名	松岡 洋司
対象年度	R3年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う資金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う資金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方(※)		35 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計(注1)	8	

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上(※)		35 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった	○	
参加した職員が半数以上であった		
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	○	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合	○	
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計(注2)	8	

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点	20点	25点	40点					40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点					35
支援力向上	0点	15点	25点	35点					35
地域連携活動	0点		10点						10

合計	
160	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（R3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	9,865	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,397	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（R2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,578,475	円	利用者に支払った資金総額	6,007,923	円	収支	3,570,552	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前年度（R3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,454,563	円	利用者に支払った資金総額	8,337,907	円	収支	5,116,656	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（3年度）における実績（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	1名
※取得を進めた免許等： サービス管理責任者	
制度の活用内容： 資格取得に必要な研修参加のため、業務の調整等を実施し、所定の研修を修了。	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	0名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	年月日
勤務形態：	
就業時間：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	1名
※実施した期間：1月13日～1月13日	
就業時間（在宅勤務）：8時30分～17時00分	
職務内容： 配食事業管理業務、新規事業事務作業等	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：月日～月日	
就業時間（コアタイム）：時分～時分	
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	1名
※実施した期間：11月8日、17日	
就業時間（短時間）：9時30分～14時30分	
職務内容： 配食事業にかかると調理業務・発注事務等	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：●月●日～●月●日	
就業時間（早出の場合）：●時●分～●時●分	
就業時間（遅出の場合）：●時●分～●時●分	
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	2名
◎計画的付与制度を活用した人数	0名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間：6月25日・7月17日	
取得日数・時間	6月25日 2時間 7月17日 2時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	●名
※取得した内容：○○○	
取得した期間：●月●日～●月●日	
就業時間：●時●分～●時●分	
職務内容：○○○	

(*)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（3年度）における実績（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数	外部 2回/内部 2回
対象職員数	11人
うち研修受講者数	11人
※研修名	年間計画会議
研修講師	
実施日・受講者数	4月 6日 11人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	2回
※研修、学会等名	個別支援計画 研修会
実施日	11月 3日 2月 24日

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	佛子園
実施日/参加者数	3月 25～26日 1人
※他の事業所名	広島北特別支援学校
実施日/参加者数	12月6日～8日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	1回
※商談会等名	あきおた飲食店周遊スタンプラリー説明会
主催者名	一般社団法人地域商社あきおた
日時	10月 25日
内容	安芸太田町内の周遊促進を図るため、飲食店を巡るスタンプラリー、集客促進事業に参加。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	H27年 4月 1日
人事評価制度の対象職員数	11名
うち昇給・昇格を行った者	11名
当該人事評価制度の周知方法	規程集により周知している

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	●月●日～●月●日
就業時間	
職務内容	○○○

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	●月●日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	●月●日
規格等の内容	○○○

(*)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、